



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日

上場会社名 株式会社MIXI 上場取引所 東
コード番号 2121 URL <https://mixi.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 木村 弘毅
問合せ先責任者 (役職名) 上級執行役員 CFO (氏名) 島村 恒平 (TEL) 03-6897-9500
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け電話会議)
(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	105,209	0.4	13,679	△39.1	10,475	△45.1	8,176	△36.5	4,667	131.0
2023年3月期第3四半期	104,802	24.6	22,476	55.9	19,073	67.7	12,873	12.6	2,020	△72.8

※EBITDA=減価償却費及びのれん償却額を考慮しない営業利益ベースの数値

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 4,879百万円(65.1%) 2023年3月期第3四半期 2,954百万円(△58.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第3四半期	円 銭 65.50	円 銭 64.74
2023年3月期第3四半期	円 銭 27.76	円 銭 27.45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第3四半期	百万円 210,100	百万円 173,379	% 81.3
2023年3月期	百万円 222,321	百万円 183,463	% 81.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 170,912百万円 2023年3月期 181,010百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 55.00	円 銭 —	円 銭 55.00	円 銭 110.00
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 55.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
2024年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 55.00	円 銭 110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	146,000	△0.6	22,000	△25.4	18,000	△27.5	15,000	△17.8	9,500	84.1	133.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期3Q	73,730,850株	2023年3月期	78,230,850株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期3Q	3,425,325株	2023年3月期	5,257,825株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期3Q	71,271,423株	2023年3月期3Q	72,799,534株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要因の変化により、これらを業績見通しとは異なる結果となることをご承知の上、投資判断を下される様お願い致します。業績予想の前提となる仮定等につきましては、四半期決算短信 (添付資料) P. 4 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 当社は、2024年2月9日に機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(四半期連結損益計算書関係)	11
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	前年同四半期比 増減率
売上高(百万円)	104,802	105,209	0.4%
EBITDA(百万円)	22,476	13,679	△39.1%
営業利益(百万円)	19,073	10,475	△45.1%
経常利益(百万円)	12,873	8,176	△36.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)	2,020	4,667	131.0%

当第3四半期連結累計期間の売上高は105,209百万円（前年同四半期比0.4%増）となりました。また、EBITDAは13,679百万円（前年同四半期比39.1%減）、営業利益は10,475百万円（前年同四半期比45.1%減）、経常利益は8,176百万円（前年同四半期比36.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,667百万円（前年同四半期比131.0%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

また、事業セグメントの利益の測定方法は、減価償却費及びのれん償却額を考慮しない営業利益ベースの数値(EBITDA)としております。

① デジタルエンターテインメント事業

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	前年同四半期比 増減率
売上高(百万円)	73,457	69,742	△5.1%
セグメント利益(百万円)	31,806	24,237	△23.8%

デジタルエンターテインメント事業は、スマートデバイス向けゲーム「モンスターストライク」を主力として収益を上げております。当第3四半期連結累計期間におきましては、「モンスターストライク」は、10周年施策等の効果によりMAUが増加したものの、前年に大型IPとのコラボがあったため相対的にARPUが低下し、前第3四半期連結累計期間と比較して、売上高が減少しております。「モンスターストライク」の売上減少及びモンスターIPタイトルの運営費等の増加により、セグメント利益は減少しております。

この結果、当事業の売上高は69,742百万円（前年同四半期比5.1%減）、セグメント利益は24,237百万円（前年同四半期比23.8%減）となりました。

② スポーツ事業

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	前年同四半期比 増減率
売上高(百万円)	20,266	23,459	15.8%
セグメント損失(△)(百万円)	△1,313	△893	－%

スポーツ事業では、観戦事業、公営競技事業への投資を行っております。観戦事業におきましては、千葉ジェッツやFC東京の観客数の回復に伴い、売上を伸ばしております。公営競技事業におきましては、スポーツベッティングサービス「TIPSTAR」及び株式会社チャリ・ロトでオンライン車券販売高が伸びたことにより、前第3四半期連結累計期間と比較して、売上を順調に拡大しております。なお、「TIPSTAR」は、コストの効率化を進め費用の抑制を図ったことで、利益は改善しております。

この結果、当事業の売上高は23,459百万円（前年同四半期比15.8%増）、セグメント損失は893百万円（前年同四半期はセグメント損失1,313百万円）となりました。

③ ライフスタイル事業

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	前年同四半期比 増減率
売上高(百万円)	9,338	10,681	14.4%
セグメント利益(百万円)	767	65	△91.5%

ライフスタイル事業では、家族向け写真・動画共有アプリ「家族アルバム みてね」、サロンスタッフ直接予約アプリ「minimo」、SNS「mixi」を中心に各種サービスを運営しております。「家族アルバム みてね」におきましては、フォトプリントサービス及び「みてねプレミアム」、「みてねみまもりGPS」等のサービスが好調であったことから売上を順調に拡大しております。一方、海外ユーザー獲得のためのプロモーション及び体制強化への投資を積極的に行っております。

この結果、当事業の売上高は10,681百万円（前年同四半期比14.4%増）、セグメント利益は65百万円（前年同四半期比91.5%減）となりました。

④ 投資事業

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	前年同四半期比 増減率
売上高(百万円)	1,633	1,117	△31.6%
セグメント利益(百万円)	1,012	352	△65.2%

投資事業では、当社及び当社の連結子会社において、スタートアップやベンチャーキャピタルへの出資を行っております。当第3四半期連結累計期間においては、出資するファンドの損益の取込や、当社の連結子会社において保有株式の売却を行いました。

この結果、当事業の売上高は1,117百万円（前年同四半期比31.6%減）、セグメント利益は352百万円（前年同四半期比65.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態

当第3四半期連結累計期間の財政状態は、資産については流動資産が154,213百万円（前連結会計年度末比8,694百万円減少）となり、主な要因としては、自己株式の取得、法人税等、配当金の支払いによる現預金の減少があげられます。固定資産は55,887百万円（前連結会計年度末比3,526百万円減少）となり、主な要因としては、繰延税金資産の減少があげられます。

負債については、流動負債が27,914百万円（前連結会計年度末比1,329百万円減少）となり、主な要因としては、未払法人税等などの減少があげられます。純資産は173,379百万円（前連結会計年度末比10,083百万円減少）となり、主な要因としては、配当金の支払いによる減少があげられます。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、前連結会計年度末と比べて18,412百万円減少し、100,290百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において営業活動により使用した資金は727百万円（前年同四半期は7,615百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益8,056百万円及び契約負債の増加2,407百万円となった一方で、法人税等の支払額7,873百万円及び売上債権の増加4,802百万円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において投資活動により使用した資金は4,029百万円（前年同四半期は5,557百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,699百万円及び投資有価証券の取得による支出1,366百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において財務活動により使用した資金は13,884百万円（前年同四半期は6,843百万円の使用）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出7,522百万円及び配当金の支払7,451百万円によるも

のであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、本日公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、今回の業績予想修正には反映しておりませんが、当社関係会社において、今後事業環境の変化により損失が発生する可能性がございます。詳細が確定次第、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	118,922	100,510
受取手形及び売掛金	13,736	18,546
営業投資有価証券	19,514	22,570
商品	484	498
未収消費税等	10	88
その他	10,274	12,241
貸倒引当金	△35	△242
流動資産合計	162,907	154,213
固定資産		
有形固定資産	15,114	16,333
無形固定資産		
のれん	9,806	8,802
顧客関連資産	5,638	5,129
商標権	2,467	2,277
その他	1,498	1,402
無形固定資産合計	19,410	17,612
投資その他の資産		
投資有価証券	10,313	9,799
長期貸付金	3,405	2,762
繰延税金資産	6,963	5,177
その他	5,353	5,269
貸倒引当金	△1,147	△1,067
投資その他の資産合計	24,889	21,941
固定資産合計	59,413	55,887
資産合計	222,321	210,100
負債の部		
流動負債		
短期借入金	912	2,394
未払金	13,606	14,016
未払法人税等	4,677	427
未払消費税等	1,571	282
賞与引当金	2,847	576
その他	5,629	10,217
流動負債合計	29,244	27,914
固定負債		
長期借入金	6,873	6,470
繰延税金負債	2,506	2,289
その他	234	45
固定負債合計	9,613	8,806
負債合計	38,857	36,720
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,698	9,698
資本剰余金	9,662	9,662
利益剰余金	177,655	160,777
自己株式	△16,900	△10,324

株主資本合計	180,116	169,814
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	383	411
為替換算調整勘定	510	685
その他の包括利益累計額合計	893	1,097
新株予約権	1,127	1,111
非支配株主持分	1,324	1,355
純資産合計	183,463	173,379
負債純資産合計	222,321	210,100

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	104,802	105,209
売上原価	28,675	33,033
売上総利益	76,126	72,176
販売費及び一般管理費	57,053	61,700
営業利益	19,073	10,475
営業外収益		
受取利息	6	13
為替差益	—	309
その他	187	189
営業外収益合計	193	513
営業外費用		
支払利息	44	42
持分法による投資損失	※1 6,224	1,936
事業撤退損	—	733
為替差損	45	—
その他	78	99
営業外費用合計	6,392	2,812
経常利益	12,873	8,176
特別利益		
固定資産売却益	0	8
新株予約権戻入益	—	6
その他	—	0
特別利益合計	0	15
特別損失		
事業撤退損	※2 4,468	—
固定資産除売却損	3	4
減損損失	—	0
貸倒引当金繰入額	1,129	131
関係会社株式売却損	※3 875	—
特別損失合計	6,478	135
税金等調整前四半期純利益	6,395	8,056
法人税、住民税及び事業税	5,447	1,822
法人税等調整額	△1,837	1,558
法人税等合計	3,610	3,381
四半期純利益	2,785	4,674
非支配株主に帰属する四半期純利益	764	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,020	4,667

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,785	4,674
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81	25
為替換算調整勘定	244	175
持分法適用会社に対する持分相当額	6	3
その他の包括利益合計	169	204
四半期包括利益	2,954	4,879
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,189	4,872
非支配株主に係る四半期包括利益	764	7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,395	8,056
減価償却費	1,078	1,031
無形固定資産償却費	1,365	1,168
のれん償却額	958	1,003
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4	△3
賞与引当金の増減額(△は減少)	△925	△2,271
受取利息及び受取配当金	△6	△13
支払利息	44	42
為替差損益(△は益)	△44	△82
持分法による投資損益(△は益)	6,224	1,936
貸倒引当金繰入額	1,129	131
新株予約権戻入益	—	△6
事業撤退損	4,468	733
固定資産除売却損益(△は益)	3	△4
関係会社株式売却損益(△は益)	875	—
売上債権の増減額(△は増加)	△4,376	△4,802
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△4,487	△3,026
棚卸資産の増減額(△は増加)	282	△0
未払金の増減額(△は減少)	2,777	△275
未払消費税等の増減額(△は減少)	1,262	△1,289
契約負債の増減額(△は減少)	2,231	2,407
預り金の増減額(△は減少)	1,117	1,809
その他の資産の増減額(△は増加)	△7,891	516
その他	60	111
小計	12,541	7,172
利息及び配当金の受取額	6	13
利息の支払額	△44	△40
法人税等の支払額	△4,887	△7,873
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,615	△727
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△19	—
有形固定資産の取得による支出	△1,635	△1,699
無形固定資産の取得による支出	△475	△319
投資有価証券の取得による支出	△1,898	△1,366
貸付けによる支出	△1,200	△1,800
貸付金の回収による収入	640	1,200
差入保証金の差入による支出	△38	△60
差入保証金の回収による収入	28	8
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△469	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	3	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△921	—
その他	428	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,557	△4,029

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	999	1,504
長期借入金の返済による支出	△364	△424
自己株式の取得による支出	△0	△7,522
配当金の支払額	△7,574	△7,451
その他	94	9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,843	△13,884
現金及び現金同等物に係る換算差額	196	228
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,589	△18,412
現金及び現金同等物の期首残高	118,433	118,703
現金及び現金同等物の四半期末残高	113,843	100,290

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式2,810,600株の取得を行いました。また、2023年6月21日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として、2023年7月12日に自己株式135,700株の処分を行い、2023年9月22日の取締役会決議に基づき、2023年9月29日に自己株式4,500,000株の消却を行いました。更に、当第3四半期連結累計期間におけるストックオプションの権利行使による自己株16,500株の処分を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金が13,662百万円、自己株式が6,576百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末における利益剰余金が160,777百万円、自己株式が10,324百万円となっております。

(四半期連結損益計算書関係)

※1. 持分法による投資損失

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

持分法適用関連会社であるビットバンク株式会社への投資に伴うのれん相当額について、経営環境の変化に伴い当初に想定していた事業計画を再検討した結果、未償却残高のうち4,818百万円を減損損失として持分法による投資損失に含めて計上しております。

※2. 事業撤退損

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

新規プロダクトの開発を中止したことにより生じた事業撤退損4,468百万円を特別損失に計上しております。

※3. 関係会社株式売却損

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

当社の連結子会社である株式会社PIST6の全株式を売却したことによるものであります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1. 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
現金及び預金勘定	114,062百万円	100,510百万円
預入期間が3か月を超える定期預金	△218百万円	△220百万円
現金及び現金同等物	113,843百万円	100,290百万円

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	デジタル エンター テインメ ント事業	スポーツ 事業	ライフス タイル事 業	投資事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益 (注) 3	73,457	20,266	9,338	—	103,061	107	103,168
その他の収益	—	—	—	1,633	1,633	—	1,633
外部顧客への売上高	73,457	20,266	9,338	1,633	104,694	107	104,802
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	73,457	20,266	9,338	1,633	104,694	107	104,802
セグメント利益又は損失(△)	31,806	△1,313	767	1,012	32,273	△13,200	19,073
その他の項目							
減価償却費	238	1,273	223	0	1,735	708	2,444
のれん償却額	—	718	240	—	958	—	958

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△13,200百万円には、報告セグメントの減価償却費△1,735百万円及びのれん償却額△958百万円並びに各セグメントに配分していない全社売上107百万円、全社費用△10,613百万円が含まれております。全社項目は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の項目であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当社グループの売上高としては、主にデジタルエンターテインメント事業におけるスマートデバイス向けゲームである「モンスターストライク」で構成されております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	デジタル エンター テインメ ント事業	スポーツ 事業	ライフ スタイル事 業	投資事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収 益 (注) 3	69,742	23,459	10,681	—	103,883	208	104,092
その他の収益	—	—	—	1,117	1,117	—	1,117
外部顧客への売上高	69,742	23,459	10,681	1,117	105,001	208	105,209
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	69,742	23,459	10,681	1,117	105,001	208	105,209
セグメント利益又は損失(△)	24,237	△893	65	352	23,762	△13,286	10,475
その他の項目							
減価償却費	102	1,191	186	0	1,480	718	2,199
のれん償却額	—	718	285	—	1,003	—	1,003

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△13,286百万円には、報告セグメントの減価償却費△1,480百万円及びのれん償却額△1,003百万円並びに各セグメントに配分していない全社売上208百万円、全社費用△11,010百万円が含まれております。全社項目は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の項目であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 当社グループの売上高としては、主にデジタルエンターテインメント事業におけるスマートデバイス向けゲームである「モンスターストライク」で構成されております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。